



50

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年4月18日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

📄 コロナワクチン 避ける事情

21日(水)＝くらしナビ面

新型コロナウイルスの感染拡大を防ごうと、ワクチンへの期待が高まっています。しかし、英ロンドン大などが149カ国を対象に実施し

た調査によると、日本は海外に比べて、ワクチンを忌避する傾向が強いようです。世界保健機関(WHO)は「ワクチン忌避」を

「世界の健康に対する10大脅威」の一つとして懸念しています。日本の事情について考えてみました。



新型コロナウイルスのワクチン接種の準備をする看護師Ⅱ宮城県石巻市で

特集 ワイド

三浦瑠麗さんが語る ジェンダー問題

20日(火)＝夕刊特集ワイド

国際政治学者の三浦瑠麗さん(40)＝写真＝は、政治や安全保障と特に男性が多い研究領域で活躍してきました。そして男性社会の「壁」に当たる度、声を上げてきました。2月には森喜朗元首相の女性蔑視発言に反発して「#わきまえない女

たち」の運動が広がりましたが、三浦さんは男性社会における女性への不当な扱いは、女性に対する無理解や誤解から生まれると話しています。国際政治学者の三浦さんが、なぜジェンダー問題で発言を続けているのでしょうか。そこには彼女の

あまりにつらい体験が関係していました。



🍊 九州で広がる熱帯フルーツ

20日(火)＝環境面



地球温暖化による気温上昇を逆手に取り、熱帯果樹の栽培が国内で広がつつあり、百貨店などで国産品が店頭に並ぶようになっていきました。鹿児島県南大隅町では、ミカンの価

格低迷などを背景に、有望な代替作物としてパッションフルーツ＝写真・同町提供＝やアボカドなどの栽培を推進しています。生産の現場や、国内栽培の課題などを取材しました。



五輪サッカー

組み合わせ抽選会

22日(木)＝運動面

東京オリンピックピックのサッカーの組み合わせ抽選会が21日、スイスで開かれます。原則24歳以下で争う男子は16チーム、年齢制限のない女子は12チームが参加し、日本は男子が7大会連続11回目、女子は2大会ぶり5回目の

出場となります。1次リーグの顔ぶれから8チームによる決勝トーナメント進出の可能性を展望し、目標とする金メダルを争うライバルも紹介します。

新毎日

150
2022年2月21日
毎日新聞創刊150年

皇居周辺では桜はもう散りましたが、まだ肌寒い日が続いています。4月1日に毎日小学生新聞編集部からカクスタマーリレーション本部に着任しました。新しい部署ならではの、活気とチャレンジ精神にあふれた職場です。子ども向けの新聞作りで学んだ「わかりやすさ」を生かして、積極的に情報発信したいです。

(斎藤広子)

